

伺														下記により業務を委託してよろしいか																	
起 案 年 月 日				決 裁 者 担 当 課 長		副 市 長 課 長 補 佐		教 育 長 係 長		統 括 監 担 当 課		財 産 活 用 課 長		審 査 者 設 計 者																	
令和 7年 9月19日																															
業 務 番 号																															
号																															
令和7年度												市有林(ちゅうぎんの森 2 工区) 主伐等業務												切抜設計書				課 所 名			
位置												真庭市 黒田 地内												路 線 名				河 川			
業務委託方法				直 営				入 札 条 件				前 払 部 分 払 委 託 日 数				0 %				0 回				0 日							
支 出 科 目				6 農林水産業費												2 林業費				2 林業振興費				12 委託料							
真 庭 市																															

委 託 内 容	起 工 理 由
☐主伐・搬出（スギ） 主伐面積 $A = 0.02 \text{ ha}$ 運搬材積 $V = 35 \text{ m}^3$ ☐主伐・搬出（ヒノキ） 主伐面積 $A = 0.45 \text{ ha}$ 運搬材積 $V = 86 \text{ m}^3$	真庭市と株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループとの森林整備活動についての覚書に基づき、真庭市黒田地内の「ちゅうぎんの森」において主伐を実施する。

業 務 費 総 括 表

単位：円

区 分	起 工	変 更		
		更 正	増	減
委 託 業 務 費				
内 委 託 業 務 価 格				
消 費 税 相 当 額				
設 計 総 計 表				
区 分	金 額	内 訳		摘 要
		委 託 対 象 額	そ の 他	
本 委 託 業 務 価 格				
消 費 税 相 当 額				
工 事 雑 費				
計				

総括情報表

事務所名 設計書区分/番号 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系 設計書名	真庭市 0 公有林整備事業 実施単価 032 真庭4（33 岡山県） 2025-09-01 治山 起工設計書 当初		
	当世代		前世代
前払率 工事種類 工種区分 施工地域・工事場所区分 イメージアップ経費補正 一般管理費補正(契約保証) 緊急工事区分による補正 豪雪補正	補正なし 治山林道工事 森林整備B 補正なし 計算しない 補正なし 補正なし		
予定工期	始期：契約締結日 終期：令和7年12月19日		

本 工 事 内 訳 書

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
*** 本工事費 ***					
搬出間伐	1	式			明細第1号
運搬	1	式			明細第2号
【 直接工事費計 】					
共通仮設費率額	1	式			
【 共通仮設費計 】					
【 純工事費 】					
現場管理費率額	1	式			
【 現場管理費計 】					

本 工 事 内 訳 書

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
【 工事原価 】					
一般管理費率額	1	式			
契約保証費	1	式			
【 一般管理費計 】					
【 工事価格 】					
【 消費税等相当額 】					
【 工事費計 】					

施 工 内 訳 書

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
選木・伐倒・造材・集材 スギ	1	式			明細第3号
選木・伐倒・造材・集材 ヒノキ	1	式			明細第4号
【 合計 】	1	式			

施 工 内 訳 書

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
トラック運搬（利用材） 運搬距離19.6km 木材 4t車 普通	97	m3			代価第1号
トラック運搬（未利用材） 運搬距離20.6km 木材 4t車 普通	24	m3			代価第2号
【 合 計 】	1	式			

選木・伐倒・造材・集材
スギ

施 工 内 訳 書

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
伐倒 28cm以上	37	本			代価第3号
機械造材(プロセッサ) ベースマシン0.45m3	28	m3			代価第4号
集材（車輛系） 28cm以上	28	m3			代価第5号
【 合 計 】	1	式			

選木・伐倒・造材・集材
ヒノキ

施 工 内 訳 書

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
伐倒 28cm以上	170	本			代価第3号
機械造材(プロセッサ) ベースマシン0.45m3	69	m3			代価第4号
集材（車輛系） 28cm以上	69	m3			代価第5号
【 合 計 】	1	式			

施 工 代 価 表

運搬距離19.6km 木材 4t車 普通

m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
トラック運転費〔普通・ディーゼル〕 普通（タイヤ損耗費） 4t積級	1	h			代価第5000号
【 合 計 】		m3			
【 単位当り 】	1	m3			
積載量：					
運搬係数：					
その他作業時間：					
サイクルタイム：					
運搬量：					R6治山林道必携上巻P274～278

トラック運搬（未利用材）

施 工 代 価 表

代価第2号

頁 8

運搬距離20.6km 木材 4t車 普通

m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
トラック運転費〔普通・ディーゼル〕 普通（タイヤ損耗費） 4t積級	1	h			代価第5000号
【 合 計 】		m3			
【 単位当り 】	1	m3			
積載量：					
運搬係数：					
その他作業時間：					
サイクルタイム：					
運搬量：					R6治山林道必携上巻P274～278

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			
					森林環境保全直接支援事業 特定森林再生事業 標準作業工程R7.3
【 合計 】	100	本			
【 単位当り 】	1	本			

施 工 代 価 表

ベースマシン0.45m3

10 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
プロセッサ運転 ベースマシン0.45m3		h			代価第5001号
					R4治山林道必携上巻P187
【 合計 】	10	m3			
【 単位当り 】	1	m3			

施 工 代 価 表

28cm以上

10 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
運転手(特殊)		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			
					森林環境保全直接支援事業 特定森林再生事業 標準作業工程R7.3
【 合計 】	10	m3			
【 単位当り 】	1	m3			

施 工 代 価 表

4t積級

1 h 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
運転手(一般)		人			
軽油 パトロール給油		L			
トラック〔普通型〕 4～4.5t積	1	h			令和6年度版建設機械等損料表03-3
トラックタイヤ損耗費 普通 4t積	1	h			
					R6治山林道必携下巻P8, 56, 57, 369, 376
【 合 計 】	1	h			
【 単位当り 】	1	h			

プロセッサ運転

ベースマシン0.45m3

施 工 代 価 表

代価第5001号

頁 13

1 h 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
運転手(特殊)		人			
軽油 パトロール給油		L			
バックホ(クロー型) [標準型・排対型(2次基準)] 標準バケット容量(山積0.45/平積0.35m3)	1	h			令和6年度版建設機械等損料表02-9 R6治山林道必携 下巻P8, 36, 37, 369, 上巻795機-1
【 合計 】	1	h			
【 単位当り 】	1	h			

市有林(ちゅうぎんの森2工区)主伐等業務 施業箇所一覧表

地区名 林小班	作業面積 (ha)					備考
	区域面積	搬出間伐	切捨間伐	作業道除地	計	
真庭市黒田字仮倉奥1528 78, 口, 2ほか 山林	0.02	0.02			0.02	スギ53年生
真庭市黒田字仮倉奥1528 78, 口, 2ほか 山林	0.45	0.45			0.45	ヒノキ53年生
小計	0.47	0.47			0.47	

真庭市黒田字仮倉奥1528地内

[illegible]

採材計画表

(スギ搬出)

真庭市黒田字仮倉奥1528 地内

標準地						1番玉			2番玉			3番玉			4番玉			5番玉			6番玉			7番玉			8番玉			総材積 (㎡)	材積/本 (㎡)	生産量 (㎡)	
面積 (ha)	直径 (cm)	樹高 (m)	状況 (選択)	本数 (本)	伐採本数 (本)	造材総延長 (m)	L (m)	D (cm)	材積 (㎡)	L (m)	D (cm)	材積 (㎡)	L (m)	D (cm)	材積 (㎡)	L (m)	D (cm)	材積 (㎡)	L (m)	D (cm)	材積 (㎡)	L (m)	D (cm)	材積 (㎡)	L (m)	D (cm)	材積 (㎡)	L (m)	D (cm)				材積 (㎡)
0.02	24	16	1m捨	1	1	6	3	18	0.097	3	14	0.059																		0.334	0.156	0.156	
	26	17	健全木	3	3	27	3	20	0.120	3	16	0.077	3	13	0.051															1.233	0.248	0.744	
	28	17	健全木	2	2	18	3	22	0.145	3	18	0.097	3	14	0.059															0.942	0.301	0.602	
	30	19	健全木	4	4	36	3	24	0.173	3	20	0.120	3	16	0.077															2.384	0.370	1.480	
	32	19	健全木	4	4	48	3	26	0.203	3	22	0.145	3	16	0.077	3	12	0.043												2.684	0.468	1.872	
	34	19	健全木	2	2	24	3	28	0.235	3	22	0.145	3	18	0.097	3	13	0.051												1.498	0.528	1.056	
	36	18	健全木	1	1	12	3	30	0.270	3	24	0.173	3	18	0.097	3	13	0.051												0.788	0.591	0.591	
	38	21	健全木	6	6	72	3	32	0.307	3	26	0.203	3	22	0.145	3	16	0.077												6.084	0.732	4.392	
	40	21	健全木	1	1	15	3	34	0.347	3	28	0.235	3	22	0.145	3	18	0.097	3	12	0.043									1.114	0.867	0.867	
	40	21	3m 1本取	1	1	3	3	34	0.347																					1.114	0.347	0.347	
	42	22	健全木	2	2	30	3	36	0.389	3	30	0.270	3	24	0.173	3	20	0.120	3	14	0.059									2.550	1.011	2.022	
	44	23	健全木	3	3	45	3	36	0.389	3	32	0.307	3	26	0.203	3	22	0.145	3	16	0.077									4.353	1.121	3.363	
	44	23	3m 1本取	1	1	3	3	36	0.389																					1.451	0.389	0.389	
	46	23	健全木	2	2	30	3	38	0.433	3	34	0.347	3	28	0.235	3	22	0.145	3	16	0.077									3.148	1.237	2.474	
	50	24	健全木	1	1	18	3	42	0.529	3	36	0.389	3	32	0.307	3	26	0.203	3	20	0.120	3	14	0.059						1.912	1.607	1.607	
	54	22	健全木	1	1	15	3	46	0.635	3	38	0.433	3	32	0.307	3	26	0.203	3	18	0.097									2.018	1.675	1.675	
	56	24	健全木	1	1	18	3	48	0.691	3	42	0.529	3	36	0.389	3	28	0.235	3	22	0.145	3	14	0.059						2.351	2.048	2.048	
	58	24	健全木	1	1	18	3	50	0.750	3	42	0.529	3	36	0.389	3	30	0.270	3	22	0.145	3	16	0.077						2.507	2.160	2.160	
											</																						

(スギ搬出)

真庭市黒田字仮倉奥1528 地内

1 / 1

伐採 本数	径級毎の材積計算表												材種集計表(m3)																				
	1番		2番		3番		4番		5番		6番		径級(cm)																				
	D・単積	材積	D・単積	材積	D・単積	材積	D・単積	材積	D・単積	材積	D・単積	材積	14	16	18	20	22	24	26	28	30	32	34	36	38	40	42	44	46	48	50		
1	18	0.097	0.097	14	0.059	0.059							0.059		0.097																		
3	20	0.120	0.360	16	0.077	0.231	13	0.051	0.153					0.231		0.360																	
2	22	0.145	0.290	18	0.097	0.194	14	0.059	0.118					0.118		0.194	0.290	0.692															
4	24	0.173	0.692	20	0.120	0.480	16	0.077	0.308					0.308		0.480		0.692															
4	26	0.203	0.812	22	0.145	0.580	16	0.077	0.308	12	0.043	0.172		0.308			0.580		0.812														
2	28	0.235	0.470	22	0.145	0.290	18	0.097	0.194	13	0.051	0.102			0.194	0.290				0.470													
1	30	0.270	0.270	24	0.173	0.173	18	0.097	0.097	13	0.051	0.051			0.097		0.173				0.270												
6	32	0.307	1.842	26	0.203	1.218	22	0.145	0.870	16	0.077	0.462		0.462			0.870	1.218				1.842											
1	34	0.347	0.347	28	0.235	0.235	22	0.145	0.145	18	0.097	0.097	12	0.043	0.043		0.097	0.145	0.235				0.347										
1	34	0.347	0.347																0.347														
2	36	0.389	0.778	30	0.270	0.540	24	0.173	0.346	20	0.120	0.240	14	0.059	0.118	0.118		0.346			0.540			0.778									
3	36	0.389	1.167	32	0.307	0.921	26	0.203	0.609	22	0.145	0.435	16	0.077	0.231	0.231		0.609				0.921		1.167									
1	36	0.389	0.389																				0.389										
2	38	0.433	0.866	34	0.347	0.694	28	0.235	0.470	22	0.145	0.290	16	0.077	0.154		0.154	0.290	0.470				0.694	0.866									
1	42	0.529	0.529	36	0.389	0.389	32	0.307	0.307	26	0.203	0.203	20	0.120	0.120	14	0.059	0.059	0.059			0.203	0.307	0.389			0.529						
1	46	0.635	0.635	38	0.433	0.433	32	0.307	0.307	26	0.203	0.203	18	0.097	0.097		0.097	0.203			0.235	0.307		0.389	0.433				0.635	0.691			
1	48	0.691	0.691	42	0.529	0.529	36	0.389	0.389	28	0.235	0.235	22	0.145	0.145	14	0.059	0.059	0.059			0.235		0.389			0.529			0.691			
1	50	0.750	0.750	42	0.529	0.529	36	0.389	0.389	30	0.270	0.270	22	0.145	0.145	16	0.077	0.077			0.270		0.389			0.529					0.750		

合計

27.324

27.324

利用材	径級材積(㎡)		2.184	1.976	23.164	27.324
	材価(円/㎡)		¥12,500	¥12,500	¥12,500	市況表より
	販売価格		¥27,300	¥24,700	¥289,550	¥341,550

採材計画表

(ヒノキ搬出)

真庭市黒田字仮倉奥1528 地内

1 / 2

標準地						1番玉			2番玉			3番玉			4番玉			5番玉			6番玉			総材積 (㎡)	材積/本 (㎡)	生産量 (㎡)						
面積 (ha)	直径 (cm)	樹高 (m)	状況 (選択)	本数 (本)	伐採本数 (本)	造材総延長 (m)	L (m)	D (cm)	材積 (㎡)	L (m)	D (cm)	材積 (㎡)	L (m)	D (cm)	材積 (㎡)	L (m)	D (cm)	材積 (㎡)	L (m)	D (cm)	材積 (㎡)	L (m)	D (cm)				材積 (㎡)					
0.45	16	14	1m捨	1	1																				0.147							
	18	14	3m 1本取	1	1	3	3	14	0.059																0.182	0.059	0.059					
	20	14	健全木	2	2	6	3	16	0.077																0.442	0.077	0.154					
	20	14	1m捨	1	1	3	3	16	0.077																0.221	0.077	0.077					
	20	14	3m 1本取	2	2	6	3	16	0.077																0.442	0.077	0.154					
	22	15	健全木	3	3	18	3	18	0.097	3	14	0.059													0.855	0.156	0.468					
	22	15	1m捨	4	4	24	3	18	0.097	3	14	0.059													1.140	0.156	0.624					
	22	15	2m捨	3	3	18	3	18	0.097	3	14	0.059													0.855	0.156	0.468					
	22	15	3m 1本取	1	1	3	3	18	0.097																0.285	0.097	0.097					
	24	16	健全木	6	6	36	3	20	0.120	3	16	0.077													2.154	0.197	1.182					
	24	16	3m 1本取	3	3	9	3	20	0.120																1.077	0.120	0.360					
	26	16	健全木	4	4	36	3	22	0.145	3	18	0.097	3	14	0.059										1.660	0.301	1.204					
	26	16	2m捨	1	1	6	3	20	0.120	3	16	0.077													0.415	0.197	0.197					
	26	16	3m 1本取	9	9	27	3	22	0.145																3.735	0.145	1.305					
	28	16	健全木	14	14	126	3	22	0.145	3	18	0.097	3	14	0.059										6.664	0.301	4.214					
	28	16	2m捨	1	1	6	3	22	0.145	3	18	0.097													0.476	0.242	0.242					
	28	16	3m 1本取	8	8	24	3	22	0.145																3.808	0.145	1.160					
	30	17	健全木	12	12	108	3	24	0.173	3	20	0.120	3	16	0.077										6.936	0.370	4.440					
	30	17	1m捨	2	2	18	3	24	0.173	3	20	0.120	3	16	0.077										1.156	0.370	0.740					
	30	17	2m捨	4	4	36	3	24	0.173	3	20	0.120	3	14	0.059										2.312	0.352	1.408					
	30	17	3m 1本取	8	8	24	3	24	0.173																4.624	0.173	1.384					
	32	18	健全木	12	12	144	3	26	0.203	3	22	0.145	3	18	0.097	3	14	0.059							8.316	0.504	6.048					
	32	18	2m捨	4	4	36	3	26	0.203	3	22	0.145	3	16	0.077										2.772	0.425	1.700					
	32	18	3m 1本取	7	7	21	3	26	0.203																4.851	0.203	1.421					
	34	18	健全木	12	12	144	3	28	0.235	3	24	0.173	3	20	0.120	3	14	0.059							9.288	0.587	7.044					
	34	18	1m捨	1	1	9	3	28	0.235	3	24	0.173	3	18	0.097										0.774	0.505	0.505					
	34	18	2m捨	3	3	27	3	28	0.235	3	24	0.173	3	18	0.097										2.322	0.505	1.515					
	34	18	3m 1本取	3	3	9	3	28	0.235																2.322	0.235	0.705					
	36	18	健全木	11	11	132	3	30	0.270	3	26	0.203	3	20	0.120	3	16	0.077							9.460	0.670	7.370					
	36	18	3m 1本取	3	3	9	3	30	0.270																2.580	0.270	0.810					
	38	19	健全木	7	7	84	3	32	0.307	3	28	0.235	3	22	0.145	3	18	0.097							7.056	0.784	5.488					
	38	19	3m 1本取	2	2	6	3	32	0.307																2.016	0.307	0.614					
	40	20	健全木	5	5	75	3	34	0.347	3	30	0.270	3	24	0.173	3	20	0.120	3	14	0.059				5.865	0.969	4.845					
計				160	160	1233																		97.208		58.002						
ha当たり生立本数				378 本/ha		170 本		／		0.45 ha		単木材積				0.663 ㎡		112.71 ㎡		／		170 本										
ha当たり伐採本数				378 本/ha		170 本		／		0.45 ha		平均胸高直径				30 cm		5,252 cm		／		170 本										
ha当たり生産材積				154.04 ㎡/ha		69.318 ㎡		／		0.45 ha		ha当たり伐採材積 250.46 ㎡/ha 112.705 ㎡ ／ 0.45 ha																				
ha当たり総造材延長				3027 m/ha		1362 m		／		0.45 ha																						
区域面積				0.45 ha																												
伐採本数				170 本		378 本/ha		✕		0.45 ha																						
生産材積				69.32 ㎡		154.04 ㎡/ha		✕		0.45 ha																						
造林延長				1362 m		3027		✕		0.45 ha																						

(ヒノキ搬出)

$$2 \quad / \quad 2$$

標準地							1番玉			2番玉			3番玉			4番玉			5番玉			6番玉			総材積 (㎡)	材積/本 (㎡)	生産量 (㎡)	
面積 (ha)	直径 (cm)	樹高 (m)	状況 (選択)	本数 (本)	伐採本数 (本)	造材総延長 (m)	L (m)	D (cm)	材積 (㎡)	L (m)	D (cm)	材積 (㎡)	L (m)	D (cm)	材積 (㎡)	L (m)	D (cm)	材積 (㎡)	L (m)	D (cm)	材積 (㎡)	L (m)	D (cm)	材積 (㎡)				
0.45	40	20	3m 1本取	1	1	3	3	34	0.347																1.173	0.347	0.347	
	42	21	健全木	2	2	30	3	36	0.389	3	32	0.307	3	26	0.203	3	22	0.145	3	16	0.077				2.708	1.121	2.242	
	44	21	健全木	1	1	15	3	38	0.433	3	32	0.307	3	28	0.235	3	22	0.145	3	16	0.077				1.474	1.197	1.197	
	44	21	2m捨	1	1	12	3	38	0.433	3	32	0.307	3	26	0.203	3	20	0.120							1.474	1.063	1.063	
	44	21	3m 1本取	1	1	3	3	38	0.433																1.474	0.433	0.433	
	46	22	健全木	2	2	30	3	40	0.480	3	34	0.347	3	30	0.270	3	24	0.173	3	18	0.097				3.368	1.367	2.734	
	48	23	健全木	2	2	36	3	42	0.529	3	36	0.389	3	32	0.307	3	26	0.203	3	22	0.145	3	16	0.077	3.826	1.650	3.300	
	計				170	170	1362																			112.705		69.318
	ha当たり生立本数				378 本/ha			170 本		／	0.45 ha		単木材積				0.663 ㎡		112.71 ㎡		／	170 本						
ha当たり伐採本数				378 本/ha			170 本		／	0.45 ha		平均胸高直径				30 cm		5,252 cm		／	170 本							
ha当たり生産材積				154.04 ㎡/ha			69.318 ㎡		／	0.45 ha		ha当たり伐採材積				250.46 ㎡/ha		112.705 ㎡		／		0.45 ha						
ha当たり総造材延長				3027 m/ha			1362 m		／	0.45 ha																		
区域面積				0.45 ha																								
伐採本数				170 本			378 本/ha		×	0.45 ha																		
生産材積				69.32 ㎡			154.04 ㎡/ha		×	0.45 ha																		
造林延長				1362 m			3027		×	0.45 ha																		

材積集計表

(ヒノキ搬出)

真庭市黒田字仮倉奥1528 地内

1 / 2

伐採 本数	径級毎の材積計算表												材積集計表 (m3)																					
	1番			2番			3番			4番			5番			6番			径級 (cm)															
	D	単積	材積	D	単積	材積	D	単積	材積	D	単積	材積	D	単積	材積	D	単積	材積	14	16	18	20	22	24	26	28	30	32	34	36	38	40	42	
1																																		
1	14	0.059	0.059																0.059															
2	16	0.077	0.154																	0.154														
1	16	0.077	0.077																	0.077														
2	16	0.077	0.154																	0.154														
3	18	0.097	0.291	14	0.059	0.177													0.177		0.291													
4	18	0.097	0.388	14	0.059	0.236													0.236		0.388													
3	18	0.097	0.291	14	0.059	0.177													0.177		0.291													
1	18	0.097	0.097																		0.097													
6	20	0.120	0.720	16	0.077	0.462														0.462		0.720												
3	20	0.120	0.360																			0.360												
4	22	0.145	0.580	18	0.097	0.388	14	0.059	0.236										0.236		0.388		0.580											
1	20	0.120	0.120	16	0.077	0.077														0.077		0.120												
9	22	0.145	1.305																			1.305												
14	22	0.145	2.030	18	0.097	1.358	14	0.059	0.826										0.826		1.358		2.030											
1	22	0.145	0.145	18	0.097	0.097															0.097		0.145											
8	22	0.145	1.160																			1.160												
12	24	0.173	2.076	20	0.120	1.440	16	0.077	0.924											0.924		1.440		2.076										
2	24	0.173	0.346	20	0.120	0.240	16	0.077	0.154											0.154		0.240		0.346										
4	24	0.173	0.692	20	0.120	0.480	14	0.059	0.236										0.236			0.480		0.692										
8	24	0.173	1.384																			1.384												
12	26	0.203	2.436	22	0.145	1.740	18	0.097	1.164	14	0.059	0.708							0.708		1.164		1.740		2.436									
4	26	0.203	0.812	22	0.145	0.580	16	0.077	0.308											0.308			0.580		0.812									
7	26	0.203	1.421																					1.421										
12	28	0.235	2.820	24	0.173	2.076	20	0.120	1.440	14	0.059	0.708							0.708			1.440		2.076		2.820								
1	28	0.235	0.235	24	0.173	0.173	18	0.097	0.097												0.097			0.173		0.235								
3	28	0.235	0.705	24	0.173	0.519	18	0.097	0.291												0.291			0.519		0.705								
3	28	0.235	0.705																							0.705								
11	30	0.270	2.970	26	0.203	2.233	20	0.120	1.320	16	0.077	0.847								0.847		1.320			2.233		2.970							
3	30	0.270	0.810																								0.810							
7	32	0.307	2.149	28	0.235	1.645	22	0.145	1.015	18	0.097	0.679									0.679		1.015			1.645		2.149						
2	32	0.307	0.614																									0.614						
5	34	0.347	1.735	30	0.270	1.350	24	0.173	0.865	20	0.120	0.600	14	0.059	0.295				0.295			0.600		0.865			1.350		1.735					
小計			29.841			15.448			8.876			3.542			0.295				3.658	3.157	5.141	6.720	8.555	8.131	6.902	6.110	5.130	2.763	1.735					
計			29.841			15.448			8.876			3.542			0.295				3.658	3.157	5.141	6.720	8.555	8.131	6.902	6.110	5.130	2.763	1.735					

真庭市黒田字仮倉奥1528 地内 2 / 2

[illegible]

(様式2-1)

毎 木 調 査 集 計 表

標準地番号	全域					収入間伐
事業箇所	黒田工区					
樹種	スギ	林齢	- 年生	面積	0.02 ha	

(全木)

胸高直径 (D)	樹 高 (H)	本 数 (N)	健全木	1m捨	2m捨	3 m 1本取	切捨木	D×N	備考
6									
8									
10									
12									
14									
16									
18									
20									
22									
24	16	1		1				24	
26	17	3	3					78	
28	17	2	2					56	
30	19	4	4					120	
32	19	4	4					128	
34	19	2	2					68	
36	18	1	1					36	
38	21	6	6					228	
40	21	2	1			1		80	
42	22	2	2					84	
44	23	4	3			1		176	
46	23	2	2					92	
48									
50	24	1	1					50	
52									
54	22	1	1					54	
56	24	1	1					56	
58	24	1	1					58	
60									
62									
64									
66									
68									
70									
72									
74									
76									
合 計		37	34	1		2		1,388	

平均胸高直径 $D = \frac{(\sum) D \times N}{(\sum) N} = 37.5 \text{ cm}$

成 立 本 数	37 本
間 伐 本 数	37 本
間 伐 率	100.0 %

(様式2-2)

毎 木 調 査 集 計 表

標準地番号	全域					収入間伐
事業箇所	黒田工区					
樹種	スギ	林齢	- 年生	面積	0.02 ha	

(全木)

胸高直径 (D)	樹 高 (H)	本 数 (N)	健全木	1m捨	2m捨	3 m 1本取	切捨木	D×N	備考
6									
8									
10									
12									
14									
16									
18									
20									
22									
24	16	1		1				24	
26	17	3	3					78	
28	17	2	2					56	
30	19	4	4					120	
32	19	4	4					128	
34	19	2	2					68	
36	18	1	1					36	
38	21	6	6					228	
40	21	2	1			1		80	
42	22	2	2					84	
44	23	4	3			1		176	
46	23	2	2					92	
48									
50	24	1	1					50	
52									
54	22	1	1					54	
56	24	1	1					56	
58	24	1	1					58	
60									
62									
64									
66									
68									
70									
72									
74									
76									
合 計		37	34	1		2		1,388	

平均胸高直径 $D = \frac{(\sum)D \times N}{(\sum)N} = 37.5 \text{ cm}$

成 立 本 数	37 本
間 伐 本 数	37 本
間 伐 率	100.0 %

(様式2-1)

毎 木 調 査 集 計 表

標準地番号	全域					収入間伐
事業箇所	黒田工区					
樹種	ヒノキ	林齢	年生	面積	0.45 ha	

(全木)

胸高直径 (D)	樹 高 (H)	本 数 (N)	健全木	1m捨	2m捨	3 m 1本取	切捨木	D×N	備考
6									
8									
10									
12									
14									
16	14	1		1				16	
18	14	1				1		18	
20	14	5	2	1		2		100	
22	15	11	3	4	3	1		242	
24	16	9	6			3		216	
26	16	14	4		1	9		364	
28	16	23	14		1	8		644	
30	17	26	12	2	4	8		780	
32	18	23	12		4	7		736	
34	18	19	12	1	3	3		646	
36	18	14	11			3		504	
38	19	9	7			2		342	
40	20	6	5			1		240	
42	21	2	2					84	
44	21	3	1		1	1		132	
46	22	2	2					92	
48	23	2	2					96	
50									
合 計		170	95	9	17	49		5,252	

平均胸高直径 $D = \frac{(\Sigma)D \times N}{(\Sigma)N} = 30.9 \text{ cm}$

成 立 本 数	170 本
間 伐 本 数	170 本
間 伐 率	100.0 %

(様式2-2)

毎 木 調 査 集 計 表

標準地番号	全域					収入間伐
事業箇所	黒田工区					
樹種	ヒノキ	林齢	年生	面積	0.45 ha	

(全木)

胸高直径 (D)	樹 高 (H)	本 数 (N)	健全木	1m捨	2m捨	3 m 1本取	切捨木	D×N	備考
6									
8									
10									
12									
14									
16	14	1		1				16	
18	14	1				1		18	
20	14	5	2	1		2		100	
22	15	11	3	4	3	1		242	
24	16	9	6			3		216	
26	16	14	4		1	9		364	
28	16	23	14		1	8		644	
30	17	26	12	2	4	8		780	
32	18	23	12		4	7		736	
34	18	19	12	1	3	3		646	
36	18	14	11			3		504	
38	19	9	7			2		342	
40	20	6	5			1		240	
42	21	2	2					84	
44	21	3	1		1	1		132	
46	22	2	2					92	
48	23	2	2					96	
50									
合 計		170	95	9	17	49		5,252	

$$\text{平均胸高直径} \quad D = \frac{(\Sigma)D \times N}{(\Sigma)N} = 30.9 \text{ cm}$$

成 立 本 数	170 本
間 伐 本 数	170 本
間 伐 率	100.0 %

位置図

岡山県 真庭市全図

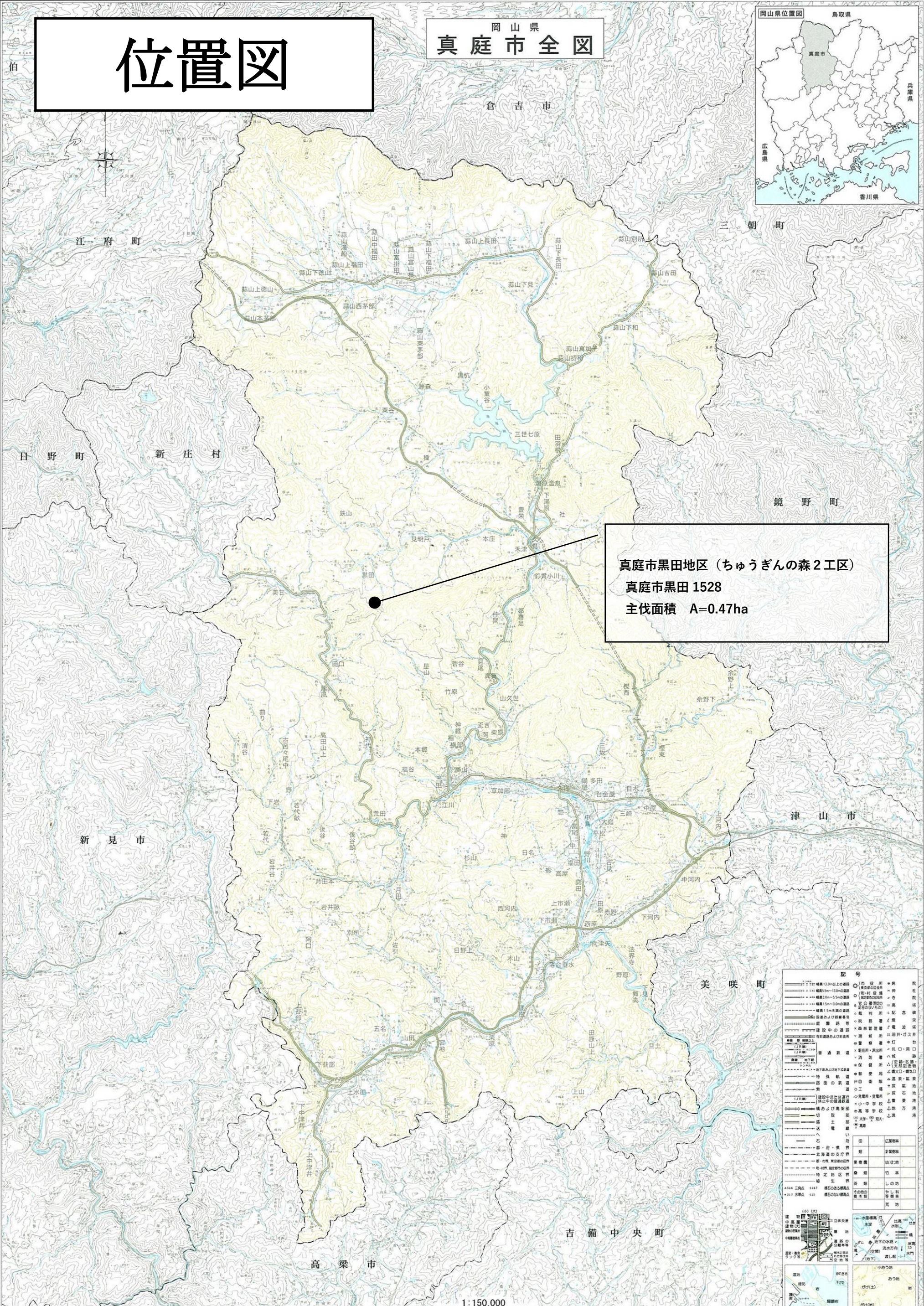


真庭市黒田地区（ちゅうぎんの森2工区）
真庭市黒田 1528
主伐面積 A=0.47ha

記号

国境	市界	町界	村界	河川	湖沼	森林	田	畑	宅地	工業地	商業地	公共用地	公園	墓地	神社	寺	学校	病院	郵便局	消防署	警察署	国庫	官有地	公有地	私有地	未利用地	不明地	その他
国境	市界	町界	村界	河川	湖沼	森林	田	畑	宅地	工業地	商業地	公共用地	公園	墓地	神社	寺	学校	病院	郵便局	消防署	警察署	国庫	官有地	公有地	私有地	未利用地	不明地	その他

（注）この図は、国土院発行の5万分1地形図を複製したものである。（承認番号 平16 中規 第193号）



R7年度主伐区域図



R6年度主伐区域（実施済）
ちゅうぎんの森1工区
A=0.61ha

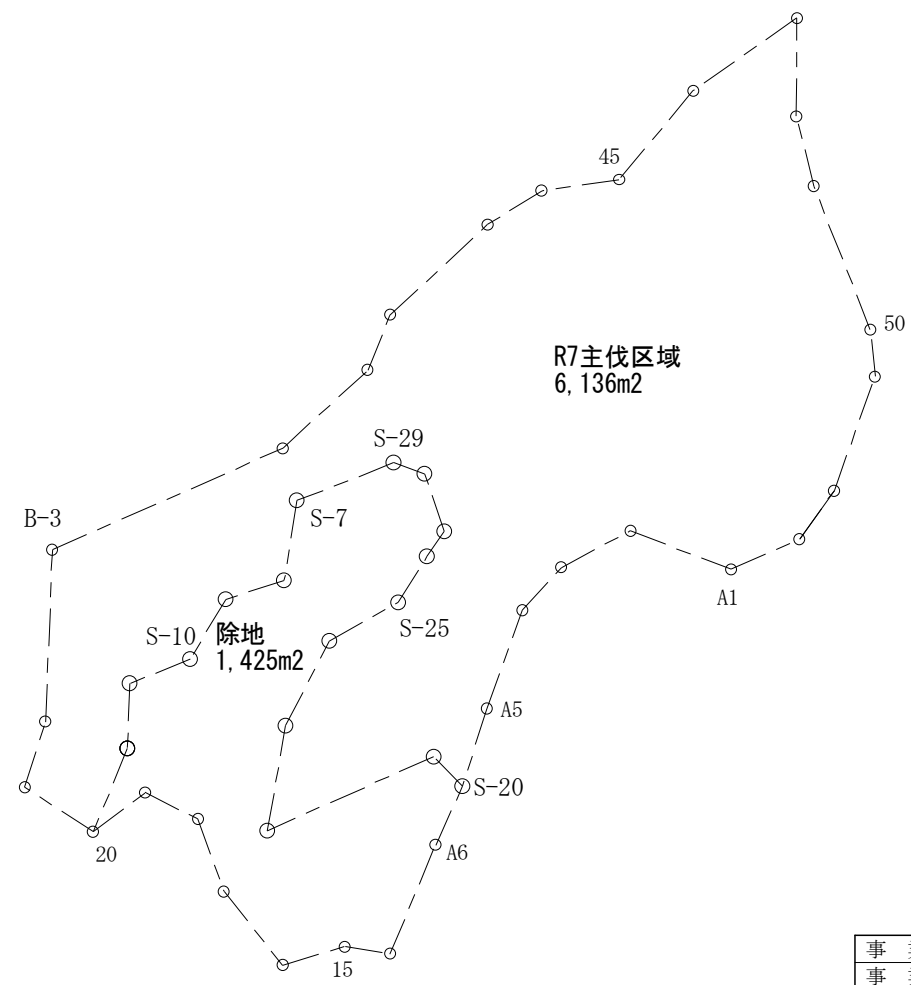
令和7年度主伐地
ちゅうぎんの森2工区
A=0.47ha

ちゅうぎんの森3工区
（R8年度主伐予定地）
A=0.49ha



区域実測図

S=1:1,000



主伐区域 除地 主伐面積
6,136m² - 1,425m² = 4,711m²

事業名		磁北経度	
事業名			
造林者名	真庭市		
施行地	真庭市黒田仮倉奥1528		
林小班	0078林班、06、ハほか	面積	0.47 (ha)
		測量面積	6,136 (m ²)
閉合比	1/303	縮尺	1000分の1
林齢		樹種	
備考			

箇 所 名: 真庭市黒田工区(主伐)

測点名	方位角 (°)	仰角 (°)	斜距離 (m)	水平距離 (m)	座標 X Y		倍面積	
20 → 19	53.0	0.0	8.60	8.60	5.17	6.87	-1.62	-11.129
19 → 18	117.0	0.0	7.80	7.80	1.62	13.82	13.14	181.595
18 → 17	160.0	0.0	10.20	10.20	-7.97	17.31	19.32	334.429
17 → 16	141.0	0.0	12.50	12.50	-17.70	25.18	7.37	185.577
16 → 15	74.0	0.0	8.60	8.60	-15.34	33.45	-1.41	-47.165
15 → 14	99.0	0.0	6.00	6.00	-16.29	39.38	-13.39	-527.298
14 → A6	23.0	0.0	15.60	15.60	-1.95	45.48	-22.03	-1,001.924
A6 → S-20	25.0	0.0	8.50	8.50	5.74	49.07	-17.95	-880.807
S-20 → A5	18.0	0.0	10.80	10.80	16.00	52.41	-23.30	-1,221.153
A5 → A4	20.0	0.0	13.90	13.90	29.04	57.16	-18.75	-1,071.750
A4 → A3	42.0	0.0	7.70	7.70	34.75	62.31	-10.58	-659.240
A3 → A2	62.0	0.0	10.40	10.40	39.62	71.49	0.24	17.158
A2 → A1	111.0	0.0	14.20	14.20	34.51	84.75	1.09	92.377
A1 → 53	66.0	0.0	9.90	9.90	38.53	93.79	-10.48	-982.919
53 → 52	35.0	0.0	7.90	7.90	44.99	98.32	-21.57	-2,120.762
52 → 51	19.0	0.0	16.00	16.00	60.10	103.53	-21.37	-2,212.436
51 → 50	354.0	0.0	6.30	6.30	66.36	102.87	-25.05	-2,576.894
50 → 49	338.0	0.0	20.30	20.30	85.15	95.27	-28.00	-2,667.560
49 → 48	346.0	0.0	9.50	9.50	94.36	92.97	-22.19	-2,063.004
48 → 47	0.0	0.0	13.00	13.00	107.34	92.97	-3.38	-314.239
47 → 46	235.0	0.0	16.70	16.70	97.74	79.29	21.34	1,692.049
46 → 45	220.0	0.0	15.30	15.30	86.00	69.46	13.20	916.872
45 → 44	262.0	0.0	10.40	10.40	84.54	59.16	5.92	350.227
44 → 43(B-7)	238.0	0.0	8.40	8.40	80.08	52.04	16.41	853.976
43(B-7) → B-6	227.0	0.0	17.50	17.50	68.13	39.24	19.19	753.016
B-6 → B-5	202.0	0.0	7.80	7.80	60.89	36.32	17.53	636.690
B-5 → B-4	227.5	0.0	15.20	15.20	50.60	25.11	23.61	592.847
B-4 → B-3	246.5	0.0	33.30	33.30	37.28	-5.43	36.14	-196.240
B-3 → B-2	182.0	0.0	22.80	22.80	14.46	-6.23	31.41	-195.684
B-2 → B-1	197.5	0.0	9.00	9.00	5.87	-8.94	14.46	-129.272
B-1 → 20	123.0	0.0	10.70	10.70	0.00	0.00	0.70	0.000
集計				水平距離計 384.80	閉合差 0.51	閉合比 0.0013	倍面積計 12,272.665	
							面積(m²)= 6,136.332	

箇 所 名 真庭市黒田工区(主伐)

測 線 名 称 除地区割

起終点の座標(基本区域測点)

起 点 測 点 名 S-20

X座標= 5.74

Y座標= 49.07

終 点 測 点 名 20

X座標= 0

Y座標= 0

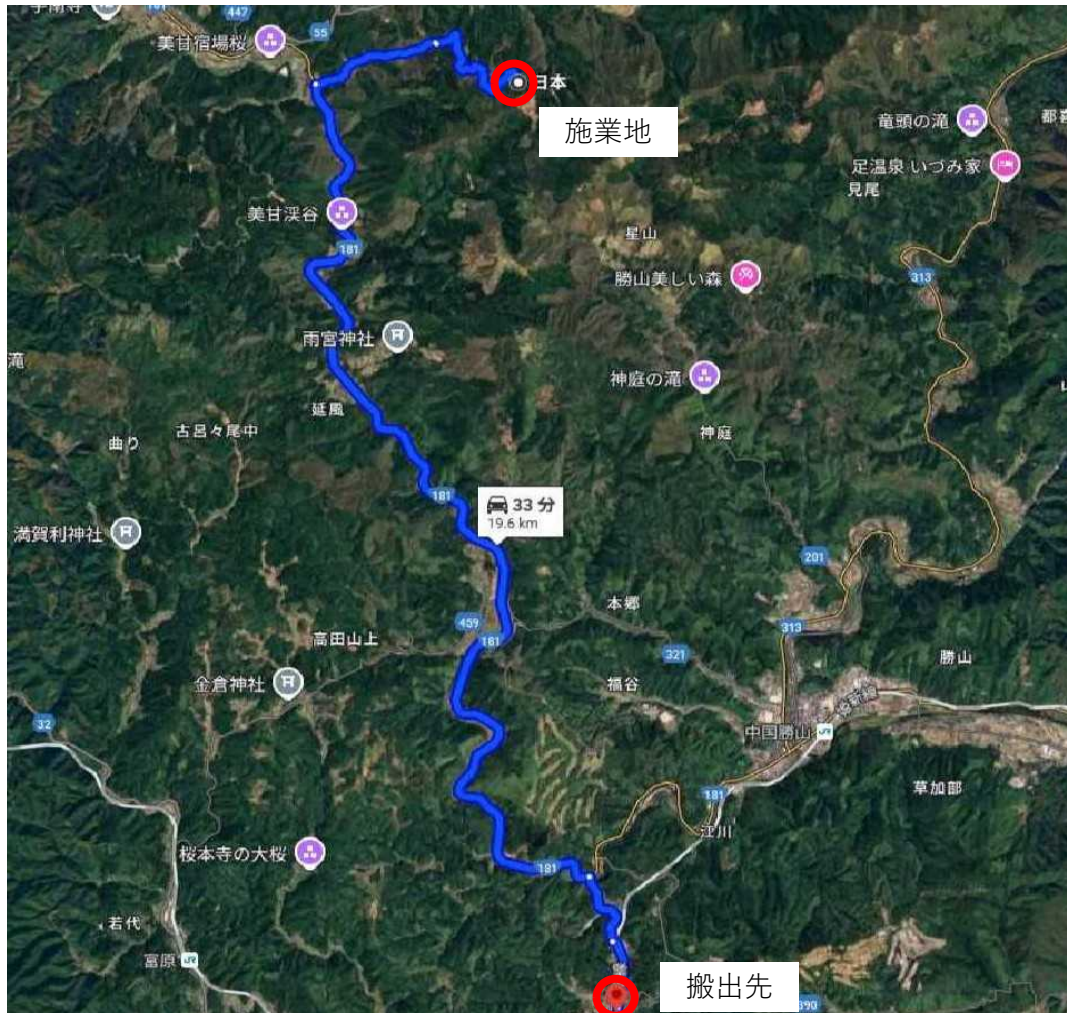
水平距離計	高低差計	閉合緯距差	閉合経距差	閉合差	閉合比(参考)
161.44	1.20	0.49	-0.05	0.493	0.0031 = 1 / 327

測線名 除地区割

測点名 (機械)	測点名 (視準)	方位角 (°)	仰角 (°)	斜距離 (m)	水平距離 (m)	高低差 (m)	相対座標値		座標補正量		修正作図座標値	
							X	Y	X	Y	X	Y
S-20→	S-21	317.5	-20.0	5.80	5.45	-1.98	4.02	-3.68	-0.017	0.002	9.74	45.39
S-21→	S-22	247.5	-2.0	24.10	24.09	-0.84	-9.22	-22.26	-0.073	0.007	0.45	23.14
S-22→	S-23	11.5	-30.5	16.30	14.04	-8.27	13.76	2.80	-0.043	0.004	14.17	25.94
S-23→	S-24	28.5	-21.5	13.60	12.65	-4.98	11.12	6.04	-0.038	0.004	25.25	31.98
S-24→	S-25	62.0	17.0	10.90	10.42	3.19	4.89	9.20	-0.032	0.003	30.11	41.18
S-25→	S-26	33.5	-7.5	7.25	7.19	-0.95	6.00	3.97	-0.022	0.002	36.09	45.15
S-26→	S-27	36.0	-20.5	4.30	4.03	-1.51	3.26	2.37	-0.012	0.001	39.34	47.52
S-27→	S-28	342.5	-37.0	10.00	7.99	-6.02	7.62	-2.40	-0.024	0.002	46.94	45.12
S-28→	S-29	291.0	-48.0	6.50	4.35	-4.83	1.56	-4.06	-0.013	0.001	48.49	41.06
S-29→	S-7	249.0	-11.0	14.00	13.74	-2.67	-4.92	-12.83	-0.042	0.004	43.53	28.23
S-7→	S-8	190.5	35.0	13.05	10.69	7.49	-10.51	-1.95	-0.032	0.003	32.99	26.28
S-8→	S-9	253.5	24.5	8.95	8.14	3.71	-2.31	-7.80	-0.025	0.003	30.66	18.48
S-9→	S-10	212.0	36.5	11.45	9.20	6.81	-7.80	-4.88	-0.028	0.003	22.83	13.60
S-10→	S-11	249.5	16.0	9.00	8.65	2.48	-3.03	-8.10	-0.026	0.003	19.77	5.50
S-11→	S-12	183.0	29.0	9.75	8.53	4.73	-8.52	-0.45	-0.026	0.003	11.22	5.05
S-12→	20	204.5	21.5	13.20	12.28	4.84	-11.17	-5.09	-0.037	0.004	0.00	0.00
20												

運搬距離

利用材



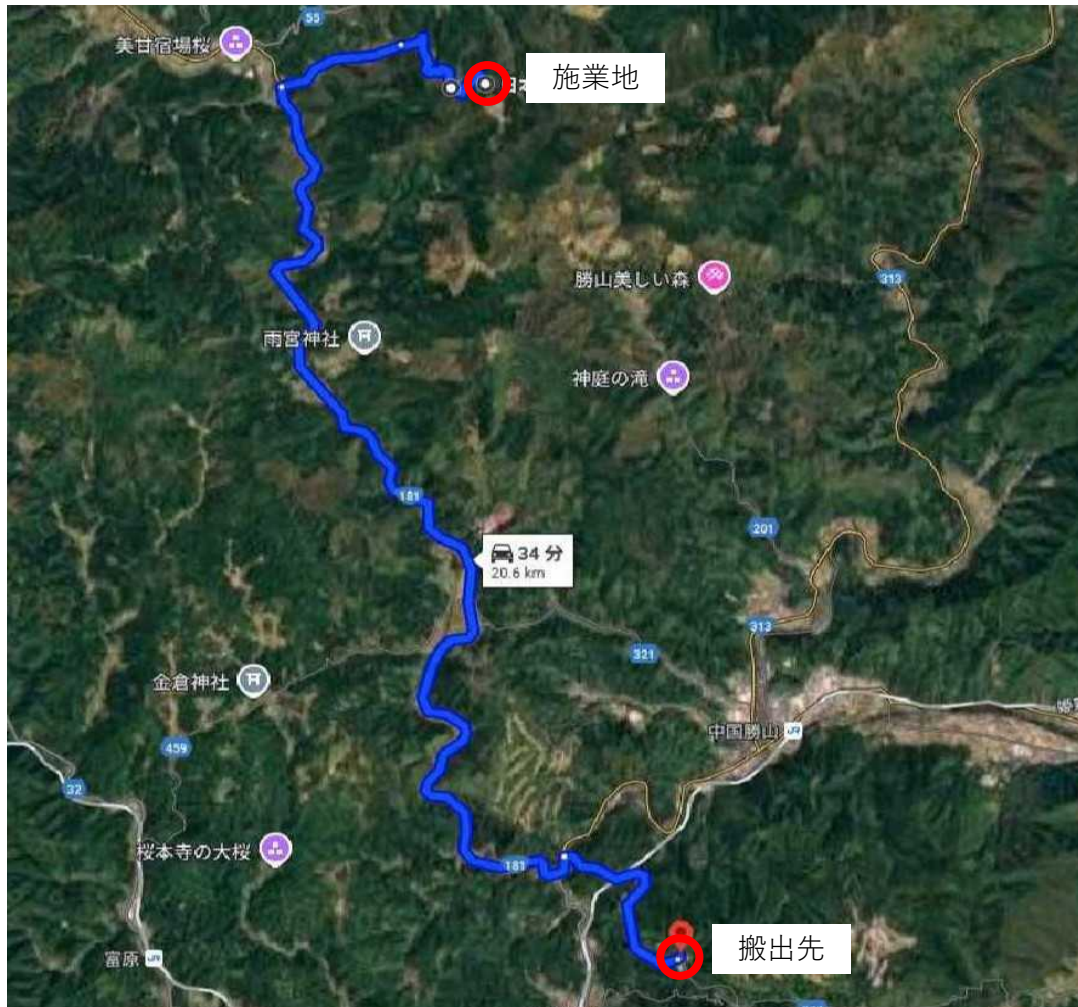
■作業場所：真庭市黒田工区

↓（運搬距離） 19.6km

■搬出先：真庭木材市売(株)月田木材市場 〒717-0024 真庭市月田7486

運搬距離

未利用材



■作業場所：真庭市黒田工区

↓（運搬距離） 20.6km

■搬出先：木質バイオマス月田総合集積基地 〒717-0024 月田520番地5

市有林森林施業 共通仕様書

第 1 一般的事項

- 1 事業の実施期限を厳守すること。
- 2 明示のない事項及び不明瞭な点については、監督員（市担当職員）の指示を受けること。
- 3 事業の実施にあたっては、関係法令の規定を遵守するとともに、作業員の危険防止について厳重な注意を払うこと。
- 4 事業地内の火災防止に万全を期すこと。
- 5 真庭市は、森林法第 11 条に基づき森林経営計画を作成するとともに、計画区域における森林の認証取得を行っているところである。認証は、岡山県森林認証・認証材普及促進協議会の一員としてグループ認証として取得しているところであり、同協議会が定める「岡山県森林認証・認証材普及促進協議会 S G E C－F M 認証森林認証管理計画書」（以下管理計画書という。下記 URL 参照）を本仕様書と同時に遵守すること。

「http://www.pref.okayama.jp/uploaded/life/476153_3402478_misc.pdf」

第 2 報告及び備付け書類

- 1 着手時には、次の書類を提出すること。

- (1) 着手届 1 部
- (2) 労務予定者名簿 1 部 （任意様式）
- (3) 施工担当者連絡先 1 部 （任意様式）

- 2 請負者が備え付けなければならない帳簿

- (1) 人夫出役簿
- (2) 賃金台帳
- (3) 労務者名簿

3 完成時には、次の書類を提出すること。

- (1) 完成届 1 部
- (2) 完成写真 1 部 （工事写真と完成写真は別様とする。）
- (3) 工事写真 1 部

※ 施工前、作業状況、施工後について、定点から撮影を行うこと。

※ 収入間伐においては、①間伐状況、②作業道開設状況（始点、終点）、③伐採木の搬出状況、④集積場所におけるはい積状況 について撮影すること。

- (4) 出来高成果図

※ 雪起こし、切捨間伐、枝打ち、植栽、収入間伐 については、施工地ごとに標準地を設定すること。

※ 収入間伐については、開設した搬出作業路の測量を行い ①測量図（縮尺：1/2000 及び

1/5000)、②測量データ、③測量野帳の写し、④平面測量（中心線測量）等計算表（様式4）を提出すること。尚、測量方法は、ポケットコンパス等による測量とする。

(5) 社会保険料等の加入実態状況表及び内容確認のための書類の写し

※ 社会保険料等とは、①労災保険、②雇用保険、③健康保険、④厚生年金保険、⑤退職金共済のことをいう。

※ 社会保険料等の加入実態状況については、施工地ごとに集計を行うこと。

(6) 岡山県森林認証・認証材普及促進協議会 森林作業共通仕様書に定める「森林作業チェックリスト」、「安全衛生自己採点表」等関連書類。

第3 作業種別事項

1 下刈

- (1) 刈払ったものは植栽木の根元周辺に敷き、原則として林外に持ち出してはならない。
- (2) 作業は契約日～8月末の適期に行うこと。ただし、2回刈の場合は6月と8月の適期に各1回行うものとする。
- (3) 刈足高は概ね15cm以下とするが、現地の状況によりこれによりがたい場合は監督員の指示を受けること。
- (4) 刈り払いに際し、植栽木に損傷を与えないように細心の注意を払うこと。

2 雪起こし

- (1) 実施時期は樹木の生長開始までに行うこと。
- (2) 施工地ごとに標準地を1箇所(10m×10m)以上設定すること。

3 切捨間伐

- (1) 伐採木は立地条件、植栽木及び有用樹の良好な生長を考慮して選木する。
- (2) 採木対象順序は次のとおりとし、予定の間伐率に適するまで選木する。
 - ① 枯死木・被圧木・損傷木・二股・曲がり木等の不良木
 - ② あばれ木・樹冠が片寄っている木
 - ③ 欠点のない木
- (3) 林縁木については、被害木以外伐採してはならない。
- (4) 選木の結果保存木の片寄り、予定間伐率との相違が生じると見込まれる場合は監督員と協議し了解を得た後でなければ伐採してはならない。
- (5) 伐倒にあたっては、切り株の高さは原則として地際近くとし、保存木を損傷しないように行うこと。
- (6) 伐倒残存木は、長さが3～4m程度に玉切り、枝払いは先端部の一玉程度を除き造林木の育成及び他の作業の支障のない程度に払うものとする。
- (7) 玉切った伐倒木は地山に接しさせるとともに、移動しないよう等高線上に整理すること。
- (8) 伐倒木及び枝条の林外への移動は、監督員が指示する場合を除き行わないこと。
- (9) 標準地を1箇所(20m×10m)以上設定すること。但し施業地内で作業条件が異なる場合はその区域ごとに1箇所以上設定すること。

4 枝打ち

- (1) 林縁木は、原則として枯枝だけ除去する。
- (2) 枝隆のあるものは枝隆の先端部をまっすぐに切り落とし、枝隆の無いものはできるだけ幹に接しかつ樹幹と並行に切ること。
- (3) 枝打ち高は設計図書に示す高さ以上とし、枯枝及び樹冠形成に直接関係のない枝までとする。
- (4) 下側の幹の皮を剥かないように、かつ切口の表面が平滑になるようにすること。
- (5) 標準地を1箇所(10m×10m)以上設定する。但し施業地内で作業条件が異なる場合はその区域ごとに1箇所以上設定すること。

5 つる切り

- (1) つる類は根部から抜き取るか、切断して除去すること。
- (2) 造林木に巻き付いたもの、樹幹に食い込んだもの、樹冠にからみついたものは地際から切り離しを行うこと。
- (3) 薬剤処理の場合、クズが地表を覆い、一部造林木に巻き上がる程度になるのを待って散布すること。
- (4) 朝露のある間に散布し、散布後に降雨や強風が予想される場合は散布しないこと。

6 被害木等の整理（災害復旧事業）

- (1) 被害木の伐採は、植栽木の育成に必要な林内照度を十分に確保すること。
- (2) 被害木の本数伐採率は90%以上とすること。
- (3) 伐採した被害木は、跡地造林の支障とならないよう適宜、林内整理又は林外搬出すること。また伐根や生立木、杭等により伐採木、枝条を山腹に安定させるなど、二次災害防止に留意した施業を行うこと。

7 植栽

(1) 地拵え

- ① 刈払した雑草木類は、原則として林内から持ち出さず、4～8m間隔で等高線上に棚積みして十分圧密し、植栽木の生育及び下刈りの支障とならないようにすること。
- ② 雑草木類の刈り払いは、草木の植栽及びその後の保育作業等の支障とならないように行うこと。刈足高は概ね15cm以下とするが、地形等によりこれにより難いときは監督員の指示による。
- ③ 残存木は一律に全伐とせず、形質優良で生育の見込みのある有用樹、花木等の修景木は監督員と協議の上、植栽木の生長に支障のない範囲内で残置すること。

(2) 苗木

- ① 苗木はあらかじめ苗圃と運搬方法・期日・着荷場所等の連絡を密にし、損傷しないように丁寧に扱うとともに、根の乾燥・枝条の蒸れがないようにすること。
- ② 苗木は所定の規格を持ち、発育が完全で組織が充実し、根系の発育が良いものであり、病虫害や外傷のないものとする。
- ③ 育苗室等特異な環境条件の基で育成された苗木は使ってはならない。但し、出荷前に

「硬化・ならし」等を十分に行い外気に適応させたものはこの限りではない。

(3) 仮植

- ① 苗木を受領したときは梱包を解き、直ちに仮植しなければならない。このとき束仮植をしてはならない。
- ② 仮植地は植栽地に近く日陰適湿の土地で雨水の停滞しない箇所とすること。
- ③ 乾燥を防ぐため、日中はこも又はむしろで覆いをするとともに、諸害の防止措置を十分に行うこと。

(4) 植栽

- ① 植栽にあたり、樹根又は樹幹の剪定を必要とする場合は監督員の指示により行うこと。
- ② 植穴の規格は、径及び深さをそれぞれ 30cm 程度とする。但し、肥料木については特に定めず一般造林用植栽法により枯損しない程度とする。
- ③ 植穴は定められた規格に掘り底部は耕耘し、植穴内の石礫、落葉等雑物を除去すること。
- ④ 植え付けは苗木を植穴中央に鉛直に立て、ひげ根を広げて細土を入れて苗木を引き上げながら周囲から十分に踏み締め、植え付け後にさらに土で軽く覆うものとする。尚、深植や浅植にならないようにすること。
- ⑤ 苗木を携行するときは、根を露出させないように苗木袋を使用する等適切な処置を講じること。
- ⑥ 日光の直射が強い日及び強風の際の植え付けはなるべく避けるものとし、やむを得ず実施する場合は、苗木、植穴、覆土等の乾燥に十分注意すること。
- ⑦ 樹種ごとに標準地を 1 箇所(10m×10m)以上設定すること。但し施業地内で作業条件が異なる場合や、樹種ごとの面積その区域ごとに 1 箇所以上設定すること。

(5) 施肥

- ① 肥料は設計書に定める肥料成分以外のものを使用してはならない。また、入手困難な場合は監督員と協議すること。
- ② 施肥は、固形肥料の場合、根張り（又は枝張り）の外側の山側に半円状に直接苗木に触れないように施し、更にその肥料が 3cm～10cm の深さになるよう土で覆うこと。
- ③ 粒状肥料は、1 本あたりの施肥量を容器等で計測し、この容器で定量を施肥すること。施肥方法は、固形肥料と同様とする。

(6) 枯損木修補

- ① 植栽木の枯損調査を実施する場合においては、この調査に現場代理人は立会すること。
- ② 枯損調査の結果、枯損率が 15%を超える場合には修補の対象とする。但し、枯損率が全体で 10%未満であっても局部的（区域面積が 0.10ha 以上）に 15%を超える場合には修補の対象とする。
- ③ 修補が完了したときは、写真・伝票等を整備して監督員の確認を受けること。

(7) その他

- ① 樹種ごと及び施工地ごとに、標準地(10m×10m)を設定すること。

尚、設定数については、監督員の指示によるものとする。

8 収入間伐

(1) 造 材

- ① 原則として、末口径 14 cm未満となる材や、市場価格から想定して素材生産費用が材価を上回ると見込まれるものについては、造材しないこと。ただし、上記の材でも設計書に造材するよう計上されている場合は、監督員の指示により造材すること。
- ② 造材は原則として、3m 及び 4m の直材とするが、市場価格を考慮して造材すること。また、余尺は 10 cm程度とし元口のバチは取り除くこと。
- ③ 搬出しない伐倒木、造林地の管理、造林木の生育及び作業の支障とならない程度に枝払い、玉切りし整理すること。
- ④ 収入間伐事業区域の周辺で保育間伐（伐木）が行われている場合であって、販売して収益が見込まれる間伐材がある場合は、監督員の指示により搬出すること。

(2) 搬出・集積

- ① 搬出、集積する方法、場所及び使用する機械等を監督員へ報告すること。
- ② 搬出道、集積場所の用地については、請負者において確保すること。
- ③ 著しい切り口の汚れ及び傷等は、山土場集積時に改材すること。
- ④ 搬出時に形質不良と判断される曲材、損傷材は、監督員の指示がない限り搬出しないこと。山土場に集積した時点で監督員に数量（本数）を報告すること。

(3) 運搬

- ① 原則として、市場は最寄りの木材市場とするが、市場価格に格差がある場合は、監督員と協議すること。
- ② 作業路等の使用について承諾等を要するものは、請負者において対処し、運搬時に作業路等を損傷しないようにすること。また、運搬終了時には、使用した作業路等を原形に復すること。

(4) 販売

- ① 出荷者名は「(請負社名)・真庭市・(字名)」とすること。
- ② 材積及び販売金額が確定したら、その都度監督員に報告すること。

(5) その他

- ① 第三者に対し損害を与えた場合は、請負者の責任において処理すること。
- ② 未利用材の有効利用のため、末口径 14 cm未満の材や曲り材等不良木を搬出、運搬する場合がある。その場合監督員の指示に従うこと。
- ③ 搬出材積が、設計数量と相違した場合は、変更契約の対象とする。
- ④ 樹種ごと及び施工地ごとに、標準地(20m×10m)を設定すること。
尚、設定数については、監督員の指示によるものとする。
- ⑤ 作業道延長の管理について、延長は 200m/ha で計算している。やむを得ず延長の増加をする場合は、増加の理由を明確にしたうえで、監督員と協議すること。

第4 その他

- 1 設計図書により上記の各方法とは異なる作業を指示している場合は監督員に説明を求め具体的方法を協議すること。
- 2 標準地の設定にあたり立木状況、地形等から上記の大きさ、箇所数の設定が困難な場合は監督員と協議すること。
- 3 監督員との協議事項については、打合簿を作成のうえ、協議を行うこと。
- 4 提出書類については、下記のチェックリストを参考にすること。

書類チェックリスト	
項 目	備 考
・ 工事着手届	
・ 下請負届出書	下請のあるもの
・ 保険加入書	
・ 打合簿	協議必要事項を記入し提出すること
・ SGEC－FM認証関係書類	
・ 工事完成届	変更契約年月日との整合を確認すること
・ 測量図	測量結果、標準地、平面測量（中心線測量）等計算表
・ 材料納入伝票	設計数量と実施数量を比較すること
・ 工事現場写真帳	測点及び作業の説明文の記入を確認すること
・ 完成写真	起点、終点、延長、幅員、測点、の記入を確認すること
・ 特記仕様書によるもの	